

# 【様式1】

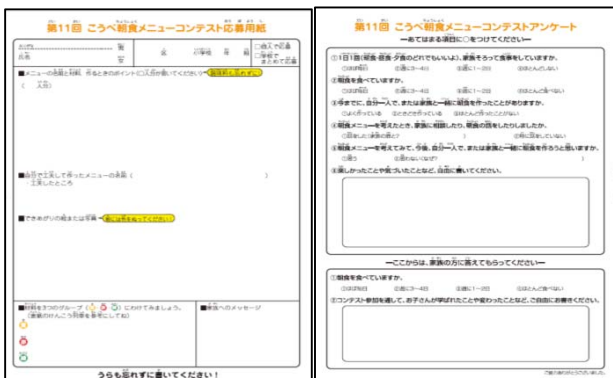
## 食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	神戸市
取組市町村名	
取組の名称	「第14回こうべ食育フェア」の開催
実施時期	平成29年6月17日
取組内容	<p>「KOBEの食でつながろう！笑顔と健康」をテーマに、認定こども園園児によるかわいい合唱でのオープニング、各参加団体によるクイズやゲーム、展示などの工夫を凝らしたブースやステージ、スタンプラリーと盛りだくさんで、子どもから大人まで楽しく「食育」について学べる内容となりました。握力や体脂肪率の測定コーナー、食事診断や血管年齢チェックも好評で、自分の生活習慣や食生活を見直す機会を提供することができました。</p> <p><b>【目的】</b>            (1) 地元神戸の食に親しみ、楽しく学べる食体験を通じて、「食」に関する知識と適切な「食」を選択する力を身につける。            (2) 「全ての市民が健康になれるまち神戸」を合言葉に、食育推進団体や事業者から「神戸らしい」食や食育活動を紹介し、知ってもらうことで、市民へ「神戸で健康になる」意識を高める。            (3) 団体・事業者間の交流を図ることで、全市一体となった食育・健康づくり運動を展開し、「健康創造都市KOBE」の啓発を目指す。</p> <p><b>【開催日時】</b>            平成29年6月17日(土曜) 11時～15時</p> <p><b>【開催場所】</b>            ハーバーランド デュオドーム・採光ドーム            (JR神戸駅前地下街イベントスペース)</p> <p><b>【内容】</b>            ブース: クイズやゲーム、試食、食育活動の紹介、パネル展示、食育体験施設の紹介など            ステージ: 紙芝居、測定コーナー、ゆるキャラ大集合、こうべ野菜のおいしい話など</p> <p><b>【来場者数】</b>            延べ10,747人</p>
	 <p style="text-align: right;"><b>【メイン展示】</b></p>
	 <p><b>【測定コーナー】</b></p>
	 <p><b>【神戸市地域活動栄養士ボランティアのブース】</b></p>
	 <p><b>【ステージの様子】</b></p>

# 【様式1】

# 食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	神戸市
取組市町村名	
取組の名称	朝食を食べようキャンペーン 「第11回こうべ朝食メニューコンテスト」参加者募集
実施時期	平成29年6月
取組内容	<p>生活習慣が確立する時期である小学生を対象に、「こうべ朝食メニューコンテスト」を開催しています。食育月間の6月に参加者を募集し、募集チラシにて「朝ごはんを食べよう」の啓発を行いました。</p> <p>【目的】 朝食の重要性について啓発を行うとともに、家族そろって食べる楽しさを学ぶこと、さらに望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら健康管理ができるようになることを目指す。</p> <p>【応募資格】 市内在住の小学生</p> <p>【募集内容】 手軽でおいしい！家族に作ってあげたい朝食メニュー(1食分)</p> <p>【応募方法】 応募用紙に必要事項を記入し、神戸市保健福祉局健康部健康政策課へ提出</p> <p>【応募締切】 平成29年6月16日(金曜)</p> <p>【主催】 こうべ朝食メニューコンテストプロジェクト会議・神戸市</p> <p>【応募総数】 2,170件</p>



募集チラシ  
(応募用紙)

# 【様式1】

## 食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	神戸市
取組市町村名	
取組の名称	「野菜を食べようキャンペーン」の実施
実施時期	平成29年6月
取組内容	<p>「神戸市食育推進計画(第3次)」に基づく、「若い世代へ向けた食育推進事業」として、食育月間の6月に、市内の大学・短大・高等専門学校と連携し、学生食堂で野菜を気軽に食べられる環境づくりとして「野菜を食べようキャンペーン」を実施しました。</p> <p><b>【目的】</b> 若い世代の食生活への関心を高めるとともに、野菜摂取量の増加へつなげる。</p> <p><b>【対象】</b> 市内の大学、短期大学、高等専門学校(23校)</p> <p><b>【実施時期】</b> 平成29年6月中の一定期間</p> <p><b>【実施内容】</b> (1) キャンペーン用の啓発物品を校内に掲示・設置</p>  <p>(2) 各大学による学生が野菜を気軽に食べられる環境づくり 例1) ミニサラダ購入者に、次回使える『ミニサラダ無料券』を贈呈</p>  <p>例2) 期間中サラダのバリエーションを増やして提供</p>  <p>例3) 野菜が100g以上とれるメニューを期間中、毎日提供</p>  <p>献立表にトマトのマークをつけて対象メニューを掲示</p>